

# 三菱自動車のCSRへの取り組み

## 内部統制システムとリスク管理

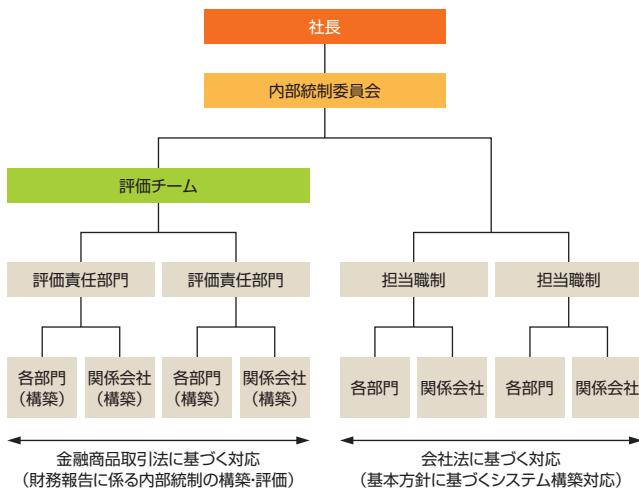
当社は、全社を挙げた内部統制システムの整備やリスク管理体制の構築、そして社員教育などを通じて、関係法令を遵守した適正かつ安定した事業運営に努めています。

### 内部統制システムの整備

内部統制システムについては、取締役会で決議した「内部統制システム構築に関する基本方針」に基づき、内外環境の変化に応じて、法令の遵守、業務執行の適正性・効率性の確保などに取り組んでいます。

特に、金融商品取引法に基づく財務報告の信頼性確保については、内部統制委員会主導のもと、全社的な取り組みを展開しています。

### 内部統制推進体制



### リスク管理体制の整備

当社では、全社的なリスク管理体制の基盤づくりを進めています。各統括部門あるいは本部に「リスク管理責任者」が任命されており、リスク管理責任者は各部門におけるリスクの洗い出し、評価、対策立案・実施、モニタリングのサイクルを回してリスク対策の強化・徹底を図っています。各部門におけるリスク管理のサイクルを毎年度実行するとともに、全社レベルの重要リスクを取りまとめ、経営幹部に報告を行っています。

また、不測の事態が発生した場合に備え、速やかに経営幹部へ情報を伝え、迅速で的確な対応ができるよう緊急連絡体制を整備しています。

### 事業継続計画への取り組み

地震などの自然災害や感染症など、事業への影響が大きい事象に対しては、想定シナリオに基づく事業継続計画の策定に取り組み、緊急時に迅速に対応できる体制の構築、継続的な教育・訓練を今回の東日本大震災での経験を踏まえ実施しています。また、その取り組みは影響するサプライチェーンへも広がっています。事業継続計画の基本方針として、被災時の安全性確保と被害拡大の抑制に努めるとともに企業理念に沿って「製品の供給やサービスの提供を継続する」こと、仮に事業が停止する場合においても「早期に再開する」ことを掲げ、企業の社会的責任確保に努めています。

### 情報セキュリティ管理

事業活動において重要な情報資産(情報や、それらを取り扱う情報システム、機器、媒体、設備)を適切に保護することが、社会的責任を果たしステークホルダーの信頼を得るために重要であると認識しています。

情報セキュリティ管理については「情報セキュリティポリシー」およびISO27001に準拠した社内規定などに基づき、物理的、技術的、人的・組織的施策を実施し、その維持・向上を図っています。

### 個人情報保護

当社「個人情報保護についての方針」に基づき、社内規定の整備や個人情報管理責任者のもとに本部責任者および部門責任者を設置するなど、管理体制を構築しています。また、eラーニングなどを通じて、社員への教育を継続して実施しており、個人情報保護の実践に適切に取り組んでいます。

### 安全保障貿易管理

国際的な平和および安全維持の観点から、大量破壊兵器などの不拡散や通常兵器の過度の蓄積を防止するための厳正な輸出管理の重要性を深く認識しています。

この厳正な輸出管理を行うための管理規則として、「安全保障貿易管理基準」を制定しています。社長を安全保障貿易管理の最高責任者とし、その下に安全保障関連法規遵守委員会を設置した管理体制により、輸出取引の適法性を確保しています。